

委員会活動

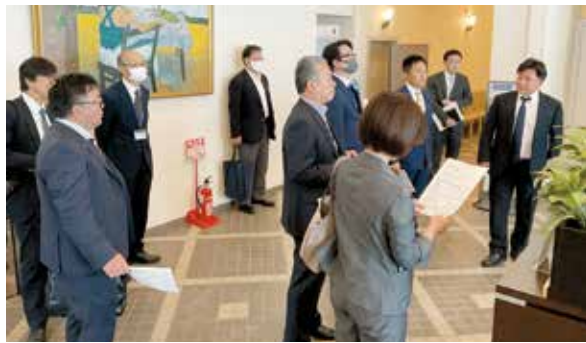
総務企画委員会 (星田弘司委員長)

研究開発型ベンチャー企業の育成と英語を基礎とした教育現場を調査 (5/11)

(株)つくば研究支援センター (つくば市)

(株)つくば研究支援センター(TCI)は、筑波研究学園都市に立地するという特長を生かし、産・学・官の研究交流・連携のもとに、広く国内外に開かれ、同時に地域の活性化に役立つセンターとして運営されています。また、近年はつくば地区において、研究シーズの事業化を積極的に進めており、研究開発型ベンチャー企業の育成に力を入れています。

TCIの事業概要について説明を受け、施設を視察しました。



TCIの施設を見学する委員

つくばインターナショナルスクール (つくば市)

つくばインターナショナルスクール(TIS)は、英語を基礎とした教育を必要とする子どもたちのために、1992年に設立されました。2009年に県から認可を受け、(学)つくばグローバルアカデミーが運営しています。2011年に国際バカロレア(IB)*プライマリイヤープログラムの認定校、その後、ミドルイヤープログラム、ディプロマプログラム認定校となり、幼小中高一貫のIB校となりました。

TISの概要説明を受け、授業の様子を視察しました。



TISの取り組みについて説明を受ける委員

防災環境産業委員会 (高橋勝則委員長)

消防指令業務の共同運用とサイクリスト向け宿泊施設を調査 (5/19)

いばらき消防指令センター (水戸市)

いばらき消防指令センターは、県内21消防本部(34市町)によるデジタル無線の共同整備、県内20消防本部(33市町)による消防指令業務の共同運用を行っています。

通報受付から現地への到着時間の短縮や、ドクターカー、ドクターヘリの円滑な運用をし、救命率の向上が図られています。

センターの概要などについて説明を受けた後、Live119(119番映像通報システム)の実演を含めた実際の運用を視察し、質疑を行いました。



Live119について説明を受ける委員

SAKURAGAWA URIBOUCYCLE STATION (桜川市)

SAKURAGAWA URIBOUCYCLE STATIONは、令和4年度茨城県サイクルステーション整備支援事業補助事業者に選定され、既存の宿泊施設にサイクリスト向けの宿泊棟を増設し、サイクリストにやさしい宿「見晴らしの丘 真壁うり坊」として整備されました。

県執行部からは事業者へ期待すること、事業者からは地域の特徴を生かした施設の概要や、目指すべき将来像について説明を受けた後、施設を視察しました。



宿泊部屋を視察する委員

保健福祉医療委員会 (磯崎達也委員長)

障害児専門の「成長&自立」支援と土浦児童相談所を調査 (5/18)

(株)NEXT STEP

児童発達支援・放課後等デイサービス「つなぐ」(つくば市)

児童発達支援・放課後等デイサービスつなぐは、小学生から高校生までの児童福祉法に基づく、児童発達支援、放課後等デイサービスの受給者証を取得した方が通うことのできる療育施設です。

充実した運動療育プログラムで「カラダを動かしてココロを整える」障害児専門の運動・学習支援について説明を受けました。



施設の取り組みなどについて説明を受ける委員

土浦児童相談所 (土浦市)

土浦児童相談所は、原則として18歳未満の子どもに関するさまざまな問題について、家庭その他からの相談などに対応しています。

職員から児童相談所業務の概要、管内の状況について説明を受けるとともに、施設の視察を行いました。



施設を視察する委員

※【国際バカロレア(IB)】…国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム。国際的にも通用する大学入学資格を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置された。